国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年２月６日

上場会社名	国際石油開発帝石株式会社			上場取引所	東
コード番号	1605		URL	http://www.inpex.co.jp	
代表者	(役職名) 代表取締役社長		(氏名)	北村　俊昭	
問合せ先責任者	(役職名) 広報・IRユニット　ジェネラルマネージャー		(氏名)	橘高　公久	(TEL) 03-5572-0233
四半期報告書提出予定日	平成25年２月12日		配当支払開始予定日		―

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：有
四半期決算説明会開催の有無　　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	888,318	2.8	512,552	1.0	517,138	2.3	137,297	18.5
24年３月期第３四半期	864,039	26.7	507,328	33.9	505,718	38.4	115,856	28.6

(注) 包括利益　25年３月期第３四半期　180,262百万円(　81.0%)　24年３月期第３四半期　99,582百万円(　43.9%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	37,606.59	―
24年３月期第３四半期	31,733.72	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	3,306,838	2,502,482	70.5
24年３月期	3,066,397	2,314,193	71.1

(参考) 自己資本　25年３月期第３四半期2,330,339百万円　　24年３月期2,179,251百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	3,000.00	―	4,000.00	7,000.00
25年３月期	―	3,500.00	―		
25年３月期(予想)				3,500.00	7,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,167,000	△1.7	653,000	△7.9	685,000	△10.7	182,000	△6.2	49,850.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：　有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：有

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規	2社（社名）	INPEX Oil & Gas Australia Pty Ltd、INPEX Gas British Columbia Ltd.	除外	ー社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	3,655,810株	24年３月期	3,655,810株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	4,916株	24年３月期	4,916株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	3,650,894株	24年３月期３Ｑ	3,650,894株

（注）甲種類株式は剰余金の配当請求権及び残余財産分配請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、普通株式と同等の株式としております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続きが実施されています。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、石油・天然ガス価格、生産・販売計画、プロジェクト開発スケジュール、政府規制、財務・税制条件等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料４ページを参照してください。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報..... 2
(1)　連結経営成績に関する定性的情報..... 2
(2)　連結財政状態に関する定性的情報..... 3
(3)　連結業績予想に関する定性的情報..... 4
２．その他の情報..... 4
(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動の概要..... 4
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の概要..... 4
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示..... 4
３．四半期連結財務諸表..... 5
(1)　四半期連結貸借対照表..... 5
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書..... 7
四半期連結損益計算書..... 7
四半期連結包括利益計算書..... 8
(3)　四半期連結キャッシュ・フロー計算書..... 9
(4)　継続企業の前提に関する注記..... 11
(5)　セグメント情報等..... 12
(6)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記..... 13
(7)　重要な後発事象..... 13
４．参考情報..... 14
(1)　生産、受注及び販売の状況..... 14

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1)　連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間は原油の販売数量が増加したことに加え、期中平均為替レートが円安に推移したことにより、売上高は前年同期比242億円、2.8％増の8,883億円となりました。このうち原油売上高は前年同期比539億円、10.3％増の5,771億円、天然ガス売上高は前年同期比298億円、9.4％減の2,877億円となりました。当第３四半期連結累計期間の販売数量は、原油が前年同期比6,366千バレル、10.8％増加の65,388千バレルとなりました。天然ガスは、前年同期比42,600百万立方フィート、15.4％減少の233,295百万立方フィートとなりました。このうち、海外天然ガスは、前年同期比43,438百万立方フィート、18.8％減少の187,573百万立方フィートとなり、国内天然ガスは、前年同期比22百万立方メートル、1.9％増加の1,225百万立方メートル、立方フィート換算では45,722百万立方フィートとなっております。販売価格は、海外原油売上の平均価格が1バレル当たり109.75米ドルとなり、前年同期比1.58米ドル、1.4％の下落となりました。海外天然ガス売上の平均価格は千立方フィート当たり13.60米ドルとなり、前年同期比0.06米ドル、0.4％の上昇となりました。また、国内天然ガスの平均価格は立方メートル当たり46円92銭となり、前年同期比3円13銭、7.1％の上昇となっております。売上高の平均為替レートは1米ドル80円00銭となり、前年同期比0円90銭、1.1％の円安となりました。

売上高の増加額242億円を要因別に分析しますと、販売数量の増加により128億円の増収要因、販売単価の上昇により22億円の増収要因、為替は売上の平均為替レートが円安になったことにより89億円の増収要因、その他の売上高は1億円の増収要因となりました。

一方、売上原価は、主にキタン油田における減価償却費の増加やADMA鉱区における売上増に伴うロイヤリティの増加等により、前年同期比183億円、6.2％増の3,122億円となりました。探鉱費は主に米州の探鉱活動が減少したことにより、前年同期比22億円、21.2％減の83億円となりました。販売費及び一般管理費は前年同期比29億円、5.7％増の551億円となりました。以上の結果、営業利益は前年同期比52億円、1.0％増の5,125億円となりました。

営業外収益は、権益譲渡益及び投資有価証券売却益の増加により、前年同期比182億円、79.2％増の414億円となりました。営業外費用は為替差損の増加により、前年同期比120億円、48.9％増の368億円となりました。この結果、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は前年同期比114億円、2.3％増の5,171億円となりました。

法人税、住民税及び事業税は前年同期比172億円、4.6％増の3,913億円、法人税等調整額は△142億円となり、少数株主損益調整前四半期純利益は前年同期比148億円、11.8％増の1,400億円となりました。少数株主利益は27億円となり、以上の結果、四半期純利益は前年同期比214億円、18.5％増の1,372億円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①　日本

天然ガスの販売数量の増加及び販売価格の上昇により、売上高は前年同期比44億円、5.7％増の832億円となり、営業利益は前年同期比41億円、34.6％増の161億円となりました。

②　アジア・オセアニア

油価が下落したものの、原油の販売数量の増加及びガス価高並びに為替が円安に推移したことにより、売上高は前年同期比89億円、2.5％増の3,645億円となり、営業利益は減価償却費の増加等により前年同期比9億円、0.4％減の2,152億円となりました。

③　ユーラシア(欧州・NIS諸国)

為替は円安に推移したものの、油価の下落及び販売数量が減少したことにより、売上高は前年同期比25億円、4.1％減の592億円となり、営業利益は前年同期比66億円、19.5％減の275億円となりました。

④　中東・アフリカ

油価は下落したものの、販売数量の増加及び為替が円安に推移したことにより、売上高は前

年同期比136億円、3.8％増の3,777億円、営業利益は前年同期比63億円、2.5％増の2,653億円となりました。

⑤　米州

販売数量の減少により、売上高は前年同期比3億円、8.6％減の35億円となりましたが、探鉱費の減少により、営業損失は前年同期比16億円、26.5%減の45億円となりました。

(2)　連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における総資産は3兆3,068億円となり、前連結会計年度末の3兆663億円と比較して2,404億円の増加となりました。資産増加の主な内訳は、流動資産が2,077億円増加したほか、有形固定資産並びに無形固定資産が増加したことにより固定資産が327億円増加したことによります。

一方、負債は8,043億円で、前連結会計年度末の7,522億円と比較して521億円の増加となりました。このうち流動負債は3,743億円で、前連結会計年度末比64億円の増加、固定負債は4,300億円で、前連結会計年度末比456億円の増加となりました。

純資産は2兆5,024億円となり、前連結会計年度末比1,882億円の増加となりました。このうち、少数株主持分は1,721億円で、前連結会計年度末比372億円の増加となりました。

当第３四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首の2,492億円から当第３四半期中に減少した資金667億円を差し引いた1,824億円となりました。

当第３四半期連結累計期間における営業活動、投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フローの状況及びそれらの要因は次のとおりであります。

①　営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、1,748億円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益を計上した一方で、法人税等を支払ったことによるものであります。

②　投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、2,794億円となりました。これは主に、有価証券の売却及び償還による収入があったものの、権益取得による支出及び有形固定資産の取得による支出等が上回ったことによるものであります。

③　財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は、395億円となりました。これは主に、少数株主からの払込みによるものであります。

(3)　連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の通期連結業績予想については、平成25年３月期第３四半期連結累計期間の実績などを加味した結果、平成24年11月６日に公表の数値から下記のとおりの修正を行いました。

通期連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）　　（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	1,099,000	599,000	640,000	182,000
今回修正予想(B)	1,167,000	653,000	685,000	182,000
増減額(B－A)	68,000	54,000	45,000	―
増減率(%)	6.2	9.0	7.0	―

上記見通しは以下の前提により算出しております。

	前回発表予想		今回修正予想	
原油価格（ブレント）	上期（実績）	109.2ドル/バレル	上期（実績）	109.2ドル/バレル
	下期	100.0ドル/バレル	下期　※1	105.0ドル/バレル
	通期平均	104.6ドル/バレル	通期平均	107.1ドル/バレル
為替（対米ドル）	上期（実績）	79.4円/ドル	上期（実績）	79.4円/ドル
	下期	80.0円/ドル	下期　※2	83.1円/ドル
	通期平均	79.7円/ドル	通期平均	81.3円/ドル

※1　第３四半期実績 110.1 ドル/バレル、及び第４四半期予想 100.0 ドル/バレルによる。

※2　第３四半期実績 81.1 円/ドル、及び第４四半期予想 85.0 円/ドルによる。

なお、当社販売の原油価格は油種毎に価格が異なり、ブレントに比べ価格差があります。価格差は油の品質等により異なり、また、市況等により価格差も一定ではありません。

２．その他の情報

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動の概要

当四半期連結累計期間に特定子会社となった会社　２社（INPEX Oil & Gas Australia Pty Ltd、INPEX Gas British Columbia Ltd.）

第１四半期連結会計期間よりINPEX Oil & Gas Australia Pty Ltdを、第２四半期連結会計期間よりINPEX Gas British Columbia Ltd.を、重要性が増したことにより新規に連結の範囲に含めております。同２社は、増資によって資本金額が当社の資本金額の100分の10以上になったため、特定子会社となりました。

(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	275,903	288,281
受取手形及び売掛金	119,459	138,889
有価証券	399,382	337,277
たな卸資産	11,977	16,758
その他	114,992	348,664
貸倒引当金	△13,013	△13,439
流動資産合計	908,702	1,116,431
固定資産		
有形固定資産	383,697	526,919
無形固定資産		
のれん	94,601	89,531
その他	138,716	274,676
無形固定資産合計	233,317	364,207
投資その他の資産		
投資有価証券	886,222	695,712
生産物回収勘定	568,318	576,095
その他	193,806	140,218
貸倒引当金	△715	△745
生産物回収勘定引当金	△100,671	△106,357
探鉱投資引当金	△6,280	△5,644
投資その他の資産合計	1,540,679	1,299,280
固定資産合計	2,157,695	2,190,407
資産合計	3,066,397	3,306,838
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,228	40,590
短期借入金	4,801	6,671
未払法人税等	139,144	152,719
探鉱事業引当金	5,551	10,572
役員賞与引当金	128	96
資産除去債務	3,337	3,830
その他	184,651	159,851
流動負債合計	367,843	374,332
固定負債		
長期借入金	313,972	358,102
退職給付引当金	6,340	6,296
特別修繕引当金	367	298
資産除去債務	9,804	11,783
その他	53,875	53,542
固定負債合計	384,361	430,023
負債合計	752,204	804,355

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	290,809	290,809
資本剰余金	679,287	679,287
利益剰余金	1,219,526	1,329,442
自己株式	△5,248	△5,248
株主資本合計	2,184,375	2,294,291
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,952	10,724
繰延ヘッジ損益	4,118	15,179
為替換算調整勘定	△16,195	10,144
その他の包括利益累計額合計	△5,124	36,047
少数株主持分	134,941	172,143
純資産合計	2,314,193	2,502,482
負債純資産合計	3,066,397	3,306,838

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	864,039	888,318
売上原価	293,937	312,270
売上総利益	570,102	576,047
探鉱費	10,548	8,313
販売費及び一般管理費	52,225	55,181
営業利益	507,328	512,552
営業外収益		
受取利息	3,143	5,093
受取配当金	3,066	2,771
投資有価証券売却益	47	5,196
持分法による投資利益	5,600	1,624
持分変動利益	6,685	―
権益譲渡益	―	22,397
その他	4,565	4,319
営業外収益合計	23,108	41,402
営業外費用		
支払利息	876	1,015
生産物回収勘定引当金繰入額	10,725	9,071
探鉱事業引当金繰入額	779	4,645
為替差損	2,618	17,774
その他	9,718	4,310
営業外費用合計	24,718	36,816
経常利益	505,718	517,138
税金等調整前四半期純利益	505,718	517,138
法人税、住民税及び事業税	374,115	391,339
法人税等調整額	6,333	△14,280
法人税等合計	380,449	377,059
少数株主損益調整前四半期純利益	125,269	140,079
少数株主利益	9,413	2,781
四半期純利益	115,856	137,297

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	125,269	140,079
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,738	3,780
繰延ヘッジ損益	－	11,060
為替換算調整勘定	△14,339	25,480
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,608	△138
その他の包括利益合計	△25,687	40,183
四半期包括利益	99,582	180,262
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	90,370	178,469
少数株主に係る四半期包括利益	9,211	1,792

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	－	517,138
減価償却費	－	41,026
のれん償却額	－	5,070
生産物回収勘定引当金の増減額(△は減少)	－	10,198
探鉱事業引当金の増減額(△は減少)	－	5,062
退職給付引当金の増減額（△は減少）	－	7
その他の引当金の増減額（△は減少）	－	647
受取利息及び受取配当金	－	△7,865
支払利息	－	1,015
為替差損益（△は益）	－	17,855
持分法による投資損益（△は益）	－	△1,624
権益譲渡益	－	△22,397
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△5,196
生産物回収勘定(資本支出)の回収額	－	39,222
生産物回収勘定(非資本支出)の増加額	－	△14,051
売上債権の増減額（△は増加）	－	△19,663
たな卸資産の増減額（△は増加）	－	△4,820
仕入債務の増減額（△は減少）	－	10,509
その他	－	△18,628
小計	－	553,506
利息及び配当金の受取額	－	11,922
利息の支払額	－	△753
法人税等の支払額	－	△389,799
営業活動によるキャッシュ・フロー	－	174,876
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	－	△115,687
定期預金の払戻による収入	－	106,417
長期性預金の払戻による収入	－	5,000
有形固定資産の取得による支出	－	△139,704
有形固定資産の売却による収入	－	101
無形固定資産の取得による支出	－	△3,654
有価証券の取得による支出	－	△17,709
有価証券の売却及び償還による収入	－	242,874
投資有価証券の取得による支出	－	△51,877
投資有価証券の売却及び償還による収入	－	38,553
生産物回収勘定(資本支出)の支出	－	△60,647
短期貸付金の増減額（△は増加）	－	799
長期貸付けによる支出	－	△136,158
長期貸付金の回収による収入	－	88
権益取得による支出	－	△169,131
権益譲渡による収入	－	17,114
その他	－	4,222
投資活動によるキャッシュ・フロー	－	△279,400

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	－	2,672
長期借入れによる収入	－	31,697
長期借入金の返済による支出	－	△2,810
少数株主からの払込みによる収入	－	39,348
配当金の支払額	－	△27,392
少数株主への配当金の支払額	－	△3,939
その他	－	△45
財務活動によるキャッシュ・フロー	－	39,529
現金及び現金同等物に係る換算差額	－	△1,380
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	－	△66,374
現金及び現金同等物の期首残高	－	249,233
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	－	439
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	－	△858
現金及び現金同等物の四半期末残高	－	182,440

(4)　継続企業の前提に関する注記

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

該当事項はありません。

(5)　セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	日本	アジア・オセアニア	ユーラシア(欧州・NIS諸国)	中東・アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	78,794	355,578	61,714	364,110	3,840	864,039	－	864,039
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－	－
計	78,794	355,578	61,714	364,110	3,840	864,039	－	864,039
セグメント利益又は損失（△）	12,010	216,176	34,266	258,993	△6,178	515,268	△7,940	507,328

（注）１　セグメント利益の調整額△7,940百万円は、セグメント間取引消去171百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△8,111百万円が含まれております。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	日本	アジア・オセアニア	ユーラシア(欧州・NIS諸国)	中東・アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	83,288	364,513	59,211	377,792	3,511	888,318	－	888,318
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－	－
計	83,288	364,513	59,211	377,792	3,511	888,318	－	888,318
セグメント利益又は損失（△）	16,169	215,269	27,589	265,386	△4,539	519,875	△7,323	512,552

（注）１　セグメント利益の調整額△7,323百万円は、セグメント間取引消去169百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△7,492百万円が含まれております。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）
該当事項はありません。

(7)重要な後発事象

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）
該当事項はありません。

４．参考情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

セグメントごとの生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	区分	前第3四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
日本	原油	0.9百万バレル (日量3.4千バレル)	1.0百万バレル (日量3.5千バレル)
	天然ガス	30.3十億CF (日量110.3百万CF)	32.4十億CF (日量117.9百万CF)
	小計	6.6百万BOE (日量24.1千BOE)	7.1百万BOE (日量25.6千BOE)
	石油製品	181.6千kl (1,142.2千バレル)	157.5千kl (991.0千バレル)
	ヨード	317.3t	316.8t
	発電	153.5百万kWh	133.0百万kWh
アジア・オセアニア	原油	17.2百万バレル (日量62.4千バレル)	16.8百万バレル (日量61.1千バレル)
	天然ガス	213.0十億CF (日量774.4百万CF)	174.3十億CF (日量634.0百万CF)
	小計	58.2百万BOE (日量211.6千BOE)	49.7百万BOE (日量180.8千BOE)
ユーラシア（欧州・NIS諸国）	原油	6.9百万バレル (日量24.9千バレル)	6.9百万バレル (日量25.1千バレル)
中東・アフリカ	原油	41.8百万バレル (日量152.2千バレル)	43.0百万バレル (日量156.4千バレル)
米州	原油	1.5百万バレル (日量5.3千バレル)	0.1百万バレル (日量0.5千バレル)
	天然ガス	20.8十億CF (日量75.5百万CF)	22.6十億CF (日量82.3百万CF)
	小計	5.2百万BOE (日量18.9千BOE)	4.2百万BOE (日量15.1千BOE)
合計	原油	68.3百万バレル (日量248.2千バレル)	67.8百万バレル (日量246.6千バレル)
	天然ガス	264.0十億CF (日量960.1百万CF)	229.4十億CF (日量834.2百万CF)
	小計	118.7百万BOE (日量431.7千BOE)	110.8百万BOE (日量403.1千BOE)
	石油製品	181.6千kl (1,142.2千バレル)	157.5千kl (991.0千バレル)
	ヨード	317.3t	316.8t
	発電	153.5百万kWh	133.0百万kWh

(注)1　海外で生産されたLPGは原油に含みます。ただし、国内の製油所にて生産されたLPGは石油製品に含みます。
2　原油の生産量の一部は、石油製品の原料として使用しております。
3　原油及び天然ガス生産量の一部は、発電燃料として使用しております。
4　上記の生産量は持分法適用関連会社の持分を含みます。また、上記の生産量は連結子会社及び持分法適用関連会社の決算日にかかわらず、４月１日から12月31日の実績となっております。
5　当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しております。なお、当社グループの権益比率ベースの生産量は、前第3四半期連結累計期間は原油95.6百万バレル(日量347.5千バレル)、天然ガス　366.2十億CF(日量1,331.7百万CF)、合計165.7百万BOE(日量602.4千BOE)、当第３四半期連結累計期間は原油90.2百万バレル(日量328.1千バレル)、天然ガス315.8十億CF(日量1,148.4百万CF)、合計149.7百万BOE(日量544.4千BOE)となります。
6　BOE(Barrels of Oil Equivalent)原油換算量
7　石油製品は換算後の数値を括弧内に記載しております。換算係数は1kl当たり6.29バレルです。
8　ヨードは、他社への委託精製によるものであります。
9　数量は単位未満を四捨五入しております。
10　前連結会計年度より天然ガスから原油への換算方法を変更したことに伴い、前第3四半期連結累計期間の原油及び天然ガス小計につきましても、前期比較の便宜上から換算方法変更後の数値を記載しております。

②受注実績

当社グループの販売実績のうち、受注高が占める割合は僅少であるため受注実績の記載は省略しております。

③販売実績

セグメントごとの販売実績は次のとおりであります。

（単位：百万円）

セグメントの名称	区分	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）		当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	
		販売量	売上高	販売量	売上高
日本	原油	100千バレル	954	86千バレル	794
	天然ガス (LPG を除く)	44,884百万 CF	52,667	45,722百万 CF	57,483
	LPG	165千バレル	1,937	138千バレル	1,603
	その他		23,235		23,407
	小計		78,794		83,288
アジア・オセアニア	原油	10,440千バレル	96,094	15,385千バレル	138,963
	天然ガス (LPG を除く)	210,194百万 CF	243,943	168,637百万 CF	207,014
	LPG	2,366千バレル	15,540	2,779千バレル	18,535
	小計		355,578		364,513
ユーラシア(欧州・NIS 諸国)	原油	6,723千バレル	61,714	6,688千バレル	59,211
中東・アフリカ	原油	41,718千バレル	364,110	43,185千バレル	377,792
米州	原油	41千バレル	305	44千バレル	383
	天然ガス (LPG を除く)	20,817百万 CF	3,535	18,936百万 CF	3,127
	小計		3,840		3,511
合計	原油	59,022千バレル	523,179	65,388千バレル	577,145
	天然ガス (LPG を除く)	275,895百万 CF	300,147	233,295百万 CF	267,626
	LPG	2,531千バレル	17,477	2,917千バレル	20,139
	その他		23,235		23,407
	合計		864,039		888,318

（注）1　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2　決算日が12月31日の連結子会社につきまして、連結決算日で決算を行っている会社を除き、1月から9月の業績を第3四半期として連結しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。
3　販売量は、単位未満を四捨五入しております。
4　主要相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は以下のとおりであります。なお、プルタミナへの販売の大部分は天然ガスであり、LNGとして日本をはじめ、韓国、台湾等の需要家へ販売しております。

相手先	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）		当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	
	金額 （百万円）	割合 （%）	金額 （百万円）	割合 （%）
プルタミナ	161,333	18.7	152,288	17.1